

御殿堰 大黒天便り



◆第三十号◆



山形市中心市街を流れる御殿堰。その豊かな水の流れを見守っているのが私「御殿堰大黒天」です。

「大黒天便り」では、わたし大黒天が御殿堰歴史・季節の話題・生活の知恵など『なるほど』と思っただけの内容をお伝えしていきたいと思っています。今回は第三十号です。

◆季節の吊るし飾り◆

一月二日より御殿堰恒例「季節の吊るし飾り」の飾り付けを始めました。現在飾り付けされているのは「新年の吊るし飾り」で、「お正月」をモチーフにした可愛らしい飾りたちです。お近くにお越しの際は、是非ご覧になってください。



◆明けましておめでとーさいませ◆

二〇一三年を迎えました。みなさまどのようなお正月を迎えられましたか？

毎年一月二日に発表される『今年の漢字』。

『今年の漢字』は、財団法人日本漢字能力検定協会が、毎年一月二日の「漢字の日」に発表している、その年の日本や世界の世相を表した漢字一字のことです。

昨年二〇一二年の漢字は「金」。

ロンドンオリシピックでの過去最多でのメダルラッシュ。山中伸弥教授のノーベル賞受賞など数々の「金字塔」が打ち立てられました。他にも九三煮年ぶりに全国的に観測された「金環日食」。自立式電波塔として世界一の高さとなった「東京スカイツリー」の開業。消費税や生活保護などお金

が関わる問題の多発などがありました。「金」は二〇〇〇年にも選出された「今年の漢字」であり、初めて複数年度選出された漢字となりました。

さて、二〇一三年はどのような一文字に表される年になるのでしょうか。

多くの方がたくさん笑顔で過ごせる年になりますように。

本年も七日町御殿堰を宜しくお願致します。

◆冬の桜キャンペーン◆

近年、冬に咲く桜として注目を集めている山形特産の「啓翁桜」。この啓翁桜をより多くの方に知っていただくため、山形市の中心市街地に啓翁桜を展示して「桜咲くやまがた 冬のさくらキャンペーン」を開催致します。

ひと足早い春の訪れを感じながら、ぶらり街なか散歩をお楽しみください。

【冬の桜キャンペーン開催期間】

一月二六日(土)～三月三日(日)

【オープニングイベント】

一月二六日(土) 一時～二時
ホテルメトロポリタン山形2階
玄関前 アピカ

◆山形初市◆

毎年恒例、山形の風物詩である「山形初市」が今年も開催されます。

開催に伴い、七日町大通り等の交通規制が実施されますので、ご来街の際はお気をつけください。

開催日時

一月一〇日(木) 一〇時～一七時半

開催場所

七日町大通り(十日町角～山銀本店) シネマ通り(旭銀座) 一番組商店街通り(江井玉堂前まで) ほととなる広場公園



【初市】

江戸時代初期から続く伝統行事で、商業の株を象徴しての「かぶ」、長寿を表す「白ひげ」などの野菜。初あめ・団子木の縁起物や、臼・杵・まな板などの木工品。家庭用品などの露店が立ち並びます。

初市の起源は、最上義光公治世の頃。山形には定期の市が立つ市日町があり、それらの市の中心として十日町に「市神(いちがみ)」が祀られていました。毎年一月一〇日に市神祭りとして十日町から七日町にかけて縁起物をはじめ様々なものを売る多くの露店が立ち並びようになったのが始まりといわれています。

◆啓翁桜◆

日本の花「桜」が

冬のさなかに満開になる楽しみ

お正月にも満開の桜が楽しめる「啓翁桜」の促成栽培。山形県は全国的にも早く昭和四〇年代後半にスタートしました。

桜は、秋になって気温が下がると休眠に入り、冬に休眠が深まり、春になると休眠から目覚め、気温が上がれば開花できる状態です。

真冬の畑では、葉を落とした啓翁桜が開花の時を待っています。太い幹はなく、形の良い枝が何本もまとまって一つの株を作っています。気温が八度以下の状態に五〇〇時間程度置けば開花させることができます。

と、桜は春が来たものと勘違いして花を咲かせるのだと言います。

ハウスで春を錯覚

膨らませる華やかな花芽

よく見ると、枝には花芽がたくさんついています。桜は着々と芽を増やしており、木全体が花芽で覆われたら切りだして温室に入れるタイミングです。ハウスの温度は日中二〇度・夜一〇度程度に調節。一月の場合約二〇日間・三月なら一〇日位で花芽がほころびます。長く休眠している芽ほど、開花が早いのだそうです。

山形県では秋の訪れが早い為、桜はその分早く休眠に入り、早く目覚めさせることができます。また、開花させる手段としてはお湯などを用いる方法もあります。「花芽の膨らみ方と枝の水上げ状態のバランスが大切。これによって花の良し悪しが決まる」のだそうです。

プロの経験と技が全国トップ産地を支えています。



次号の発行は二月七日です。来月も皆様と紙面でお会いできるのを楽しみにしています。